

## 新年あけましておめでとうございます

連合和歌山に集う全組合員とご家族の皆様にかかれましては、健やかに新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

旧年中は、連合和歌山の様々な活動や取り組みに対しまして、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。衷心より御礼を申し上げます。

とりわけ、昨年11月14日に開催した「連合和歌山第18回定期大会」以降は、新たな会長・事務局長をはじめ新役員体制の下、第16期の運動がスタートし、皆さまにご支援を賜っている点につきまして、重ねて御礼を申し上げる次第でございます。

また、安倍総理の大義なき自己都合解散により実施された、第48回衆議院議員総選挙につきましては、和歌山県1区・岸本周平氏、2区・坂田隆徳氏の当選に向けて、格段のご支援を賜った点につきましても、改めて御礼を申し上げます。

残念ながら、坂田隆徳氏につきましては厳しい結果となりましたが、岸本周平氏に於いては見事4期目の当選を果たされました。しかしながら現在の状況は、民進党が完全に分断され、野党にとって非常に厳しい状況が続いている事から、安倍政権の暴走を阻止し健全な二大政党体制を実現すべく、野党再編・政界再編のキーマンとして、岸本氏のリーダーシップ発揮を大いに期待するところであります。

本年につきましても、「北朝鮮のICBM脅威」「トランプ政権への対応」「EUでの極右政党の台頭」など、世界情勢は引き続き混迷の中にあると言わざるを得ませんし、国内に目を向けても、「安倍政権の暴走」に歯止めがかからない状況が継続しており、野党「民進党」「希望の党」「立憲民主党」の立て直しは、喫緊かつ必須課題と受け止めています。

連合和歌山に於いても、「2018春季生活闘争」「組織・財政問題」「周年事業への準備」「各首長選挙への対応」「少子高齢化・人口減少問題」等々、多くの課題が山積していますが、29,000組合員の総力を結集して課題解決に取り組むと共に、それぞれが持ち場・立場で役割を發揮し、「働くことを軸とする安心社会」の実現を目指そうではありませんか。

引き続き、我々に対しまして更なるご支援を賜りますようお願いを申し上げますとともに、連合和歌山に集う仲間と心を一つに力強く運動を展開することをお誓いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

ともに頑張りましょう。

2018年1月 連合和歌山 会長 池田 祐輔



会長 池田 祐輔



本年もよろしくお祈いします。

## 全国一斉労働相談前の街頭行動を実施

2017年12月8日（金）和歌山市「JR和歌山駅前」において、街頭行動を実施しました。

12月14日～15日の全国一斉労働相談キャンペーン「テーマ：知っていますか？36協定」の実施前に街頭行動を行ったものです。

街頭行動では、「適正な36協定で長時間労働、不払い残業の問題を解決しよう」と記載されているチラシ入りのティッシュを通行している方に配布しました。

この街頭行動に執行委員会構成員21人が参加しました。



▲街頭行動の様子

## 12月全国一斉労働相談を実施

2017年12月14日（木）～15日（金）にかけて、12月全国一斉労働相談キャンペーン「知っていますか？36協定」を実施しました。

10時～19時の間、各地域協議会の事務局長にも電話対応者として待機いただき、様々な相談に対応していただきました。

12月全国一斉労働相談キャンペーンは終了しましたが、連合和歌山では通年において労働相談を受け付けていますので、各地域等へのご周知をお願いします。



▲労働相談の様子



なんでも労働相談ダイヤル(フリーダイヤル)

フリーダイヤル 0120-154-052

0120-154-052

秘密厳守!

## 賃金学習会を開催

2017年12月14日（木）和歌山市「和歌山県勤労福祉会館プラザホープ」において、賃金学習会を開催しました。

冒頭、主催者を代表して連合和歌山の濱地事務局長よりあいさつがあり、「連合2018春季生活闘争方針と中小の取り組み施策」と題し、連合本部総合労働局労働条件・中小労働対策局の藤川慎一局長から御講演いただきました。

2018春季生活闘争では、①至近の情勢認識、②2018春闘の意義と目的、③具体的要求内容について説明があり、すべての組合は「月例賃金にこだわり賃金の引き上げを目指す」ことを確認しました。

その後、濱地事務局長から「連合和歌山の2018春季生活闘争の取り組み」について説明がありました。

この学習会に構成組織から49人（男47人・女2人）が参加しました。



▲学習会の様子